

P39

鼻の閉塞感に対する辛夷・艾葉・竜脳・ユーカリを 含有する香の効果について

Effects of the incense including Magnoliae Flos, Artemisiae Folium, Camphora and
Eucalyptus for nose stuffing

木下 優子¹⁾, 矢久保修嗣¹⁾, 横瀬 友好¹⁾, 室賀 一宏¹⁾,
積田 正浩²⁾, 福永 稔²⁾, 荒川 泰行¹⁾

1) 日本大学医学部東洋医学講座, 2) 株式会社薫寿堂

We made the incense that include Magnoliae Flos, Artemisiae Folium, Camphora and Eucalyptus, so as to improve nose stuffing. This study was performed in 6 volunteers who had nose stuffing. About the symptoms of nose stuffing, 5 cases(83.3%) felt better, 1 case (17.7%) felt nothing. And 3 cases (50%) felt better about headache. So this incense is thought to be effective for nose stuffing.

【目的】香は日本に古来から伝わるものであり、日本人の日常生活においてもなじみのあるものである。我々は、香りを楽しむだけでなく、様々な症状緩和に使うことを目的とした香のシリーズ「漢健香」の開発を行っている。この漢健香シリーズの一つとして鼻閉を改善する香を作成したので報告する。

【方法】香の内容：鼻閉感のある人に使ってもらうため、香の基材には煙の少ない素材を選択した。中に入れる素材は鼻閉感に効果があるとされる、辛夷・艾葉・竜脳・ユーカリとした。これを鼻閉感があるとされる人6名に使用してもらい、症状についてアンケート調査を行った。対象は27歳から47歳の成人、(男性2名, 女性4名) 使用期間は5日以上とした(実際の日数は5日から15日間)。

【結果】香を使用して鼻がすっきりしたと感じたものは、よく感じたが2例, ときどき感じたが3例, 一度も感じなかったが1例であった。煙による症状増悪や不快感を訴えたケースは見られなかった。また3例で頭痛の改善が見られた。

【考察】6例中5例で鼻のすっきりした感じがみられた。また当初懸念していた煙による症状増悪や不快感はみられなかった。また, 3例で頭痛に効果があり, 今後の検討次第では頭痛の香としても使える可能性が示唆された。